

地域健康かるて 南部・三室戸包括圏域

【人口】15,473人【高齢化率】30.08%（市全体：30.03%）（令和5年4月1日時点）

人口構成割合が市の平均と近いエリア

【小学校区】南部・三室戸

主なエリア

五ヶ庄（平野・一里塚・日皆田・岡本・葛森・瓦塚・官有地・大八木島・上村・戸ノ内・福角・辻本・柏田・針木原）・菟道（車田・平町・丸山・森本・出口・妙見・門前・藪里・山田・池山・大谷・岡谷・谷下り・田中・只川・段ノ上・中筋・東中・西中・東集上り・西集上り・奥ノ池・荒楨・大垣内・上野・河原・郷原・坂川・逃谷・中山・滋賀谷・新池・高尾）・榎島町（大島・榎永山・榎尾山）・志津川・明星町



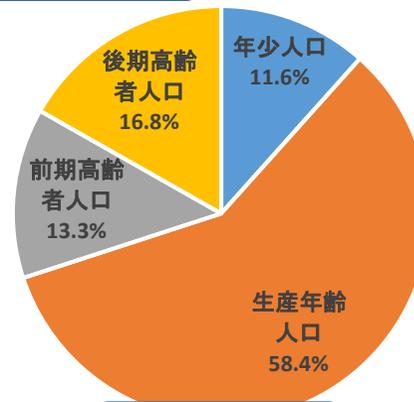
南部・三室戸の2つの小学校区で構成され、平野地、丘陵地の住宅街、山間部に分かれる。圏域内には陸上自衛隊宇治駐屯地などの官有地や京都大学宇治キャンパスなどの教育施設を有する。

人口

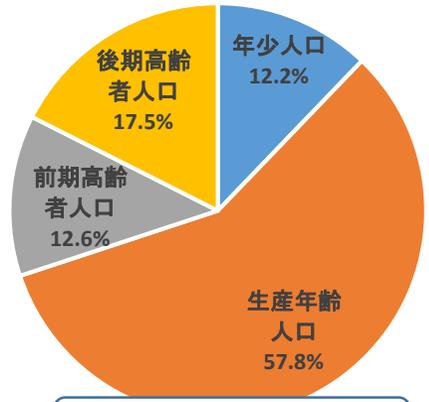
	総人口	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	高齢者人口 (65歳以上)	(再掲)	
					前期高齢者人口 (65~74歳)	後期高齢者人口 (75歳以上)
宇治市	181,616	21,051	106,031	54,534	24,095	30,439
南部・三室戸 包括圏域	15,473	1,880	8,938	4,655	1,942	2,713

令和5年4月1日時点

人口割合



宇治市

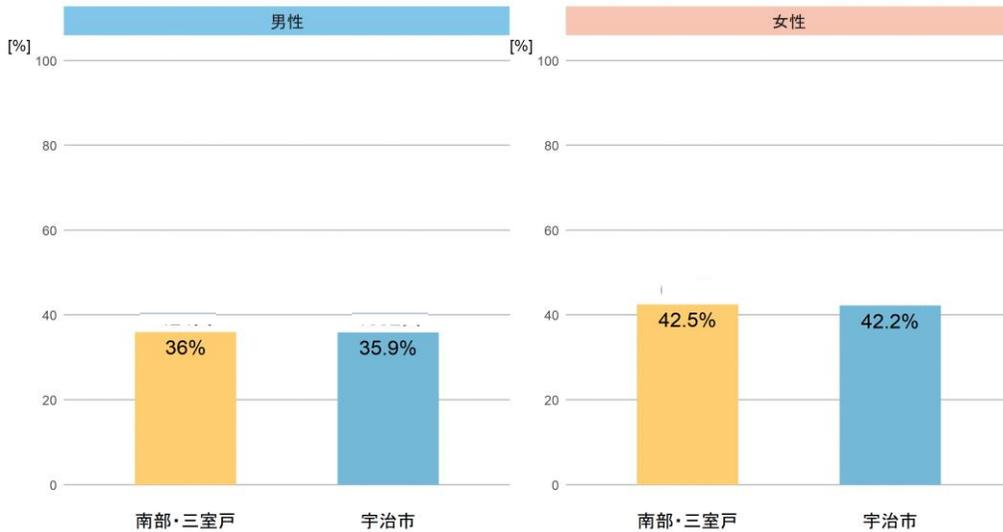


南部・三室戸包括圏域

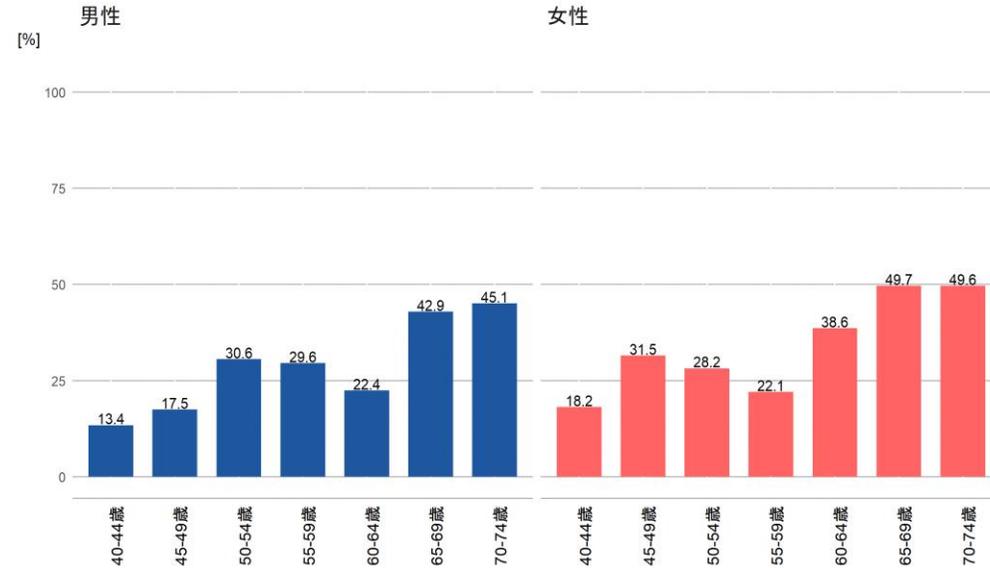
※国民健康保険、後期高齢者医療情報は令和4年9月時点であるため1人当たり年間医療費、健診受診率等は公表値と異なります

国民健康保険 特定健康診査 令和3年度

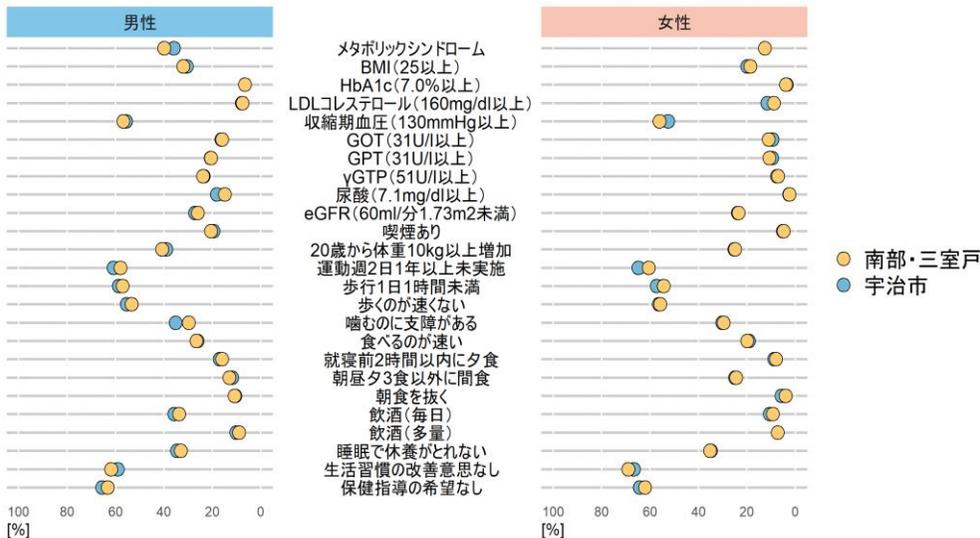
健診受診率



年齢別の健診受診率(南部・三室戸)



健康と生活習慣病の状況



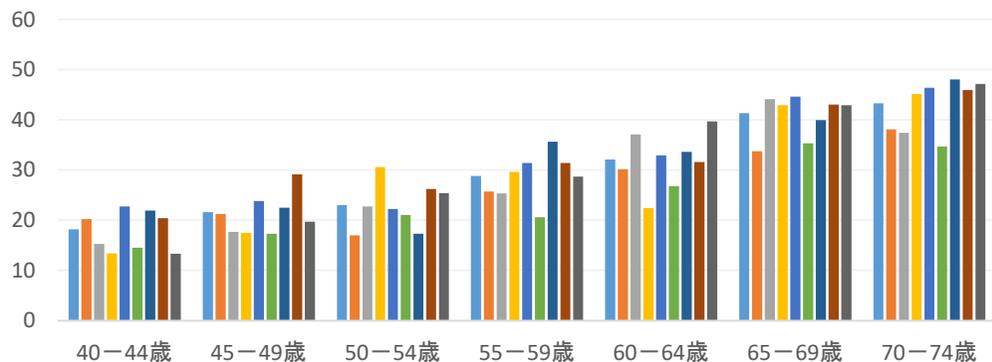
・特定健康診査受診状況は、男女ともに市の平均と同様である。

・特定健診結果では、男女とも『収縮期血圧130mmHg以上』『生活習慣の改善の意思なし』の割合が高く、男性では『メタボリックシンドローム』『BMI25以上』『eGFR60ml/分1.73m²未満』『20歳から体重10kg以上増加』の割合が、女性では『GOT31U/l以上』『GPT31U/l以上』の割合が市の平均より高くなっている。そのため、適正体重および生活改善に向けた啓発と取り組み、健康管理への意識向上を図る必要がある。

* 健診の標準的な質問票を元に作成しています。

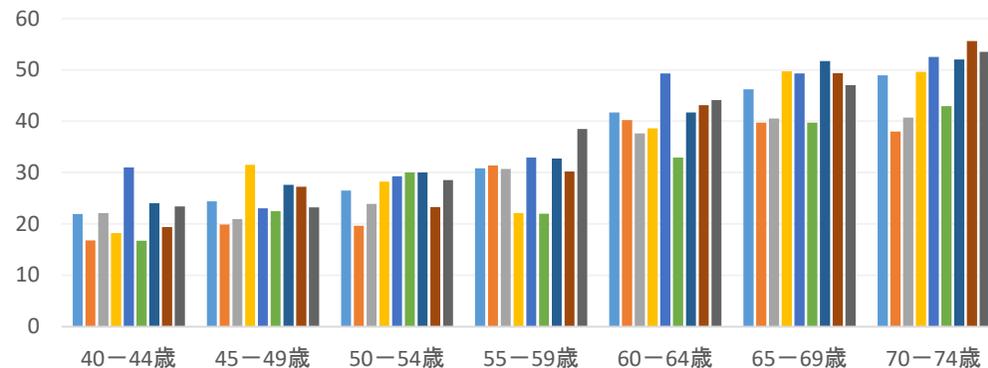
国民健康保険 特定健康診査 令和3年度

特定健診年齢別受診率(男性) (他の圏域との比較)



■ 宇治市 ■ 東宇治北 ■ 東宇治南 ■ 南部・三室戸 ■ 中宇治 ■ 榎島 ■ 北宇治 ■ 西宇治 ■ 南宇治

特定健診年齢別受診率(女性) (他の圏域との比較)



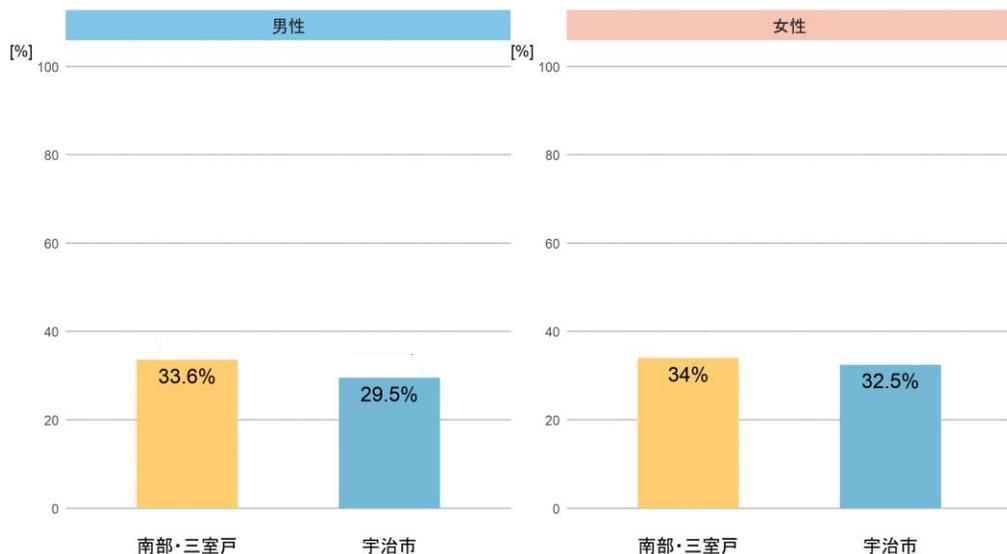
■ 宇治市 ■ 東宇治北 ■ 東宇治南 ■ 南部・三室戸 ■ 中宇治 ■ 榎島 ■ 北宇治 ■ 西宇治 ■ 南宇治

・特定健診受診率を市内他の圏域と比較すると、男性では50代前半と女性では40代後半の受診率が高く、男性の40代、60代前半、女性の40代前半、50代後半の受診率はやや低い状況である。

・定期的な健診は、生活習慣病を中心としたさまざまな病気を未然に防ぐ、もしくは早期に発見することができ、早期治療につながる。健診の重要性を理解していただくための取り組み、啓発が必要である。

後期高齢者医療 健康診査 令和3年度

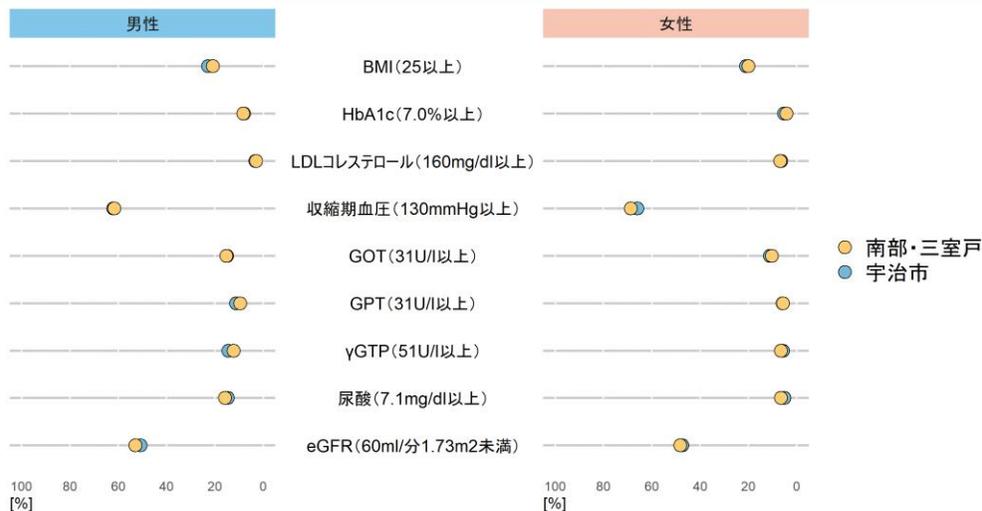
健診受診率



年齢別の健診受診率(南部・三室戸)



健康と生活習慣病の状況



・後期高齢者医療制度健康診査の受診状況は、男女ともに市の平均を上回っている。

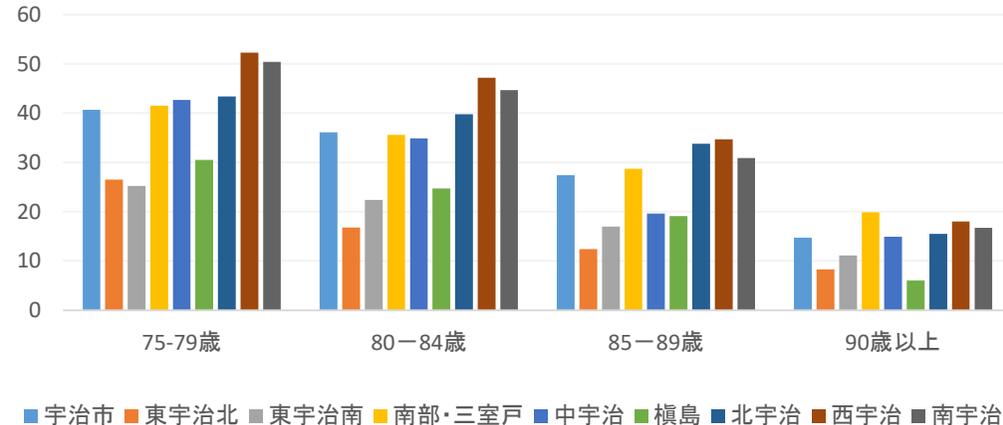
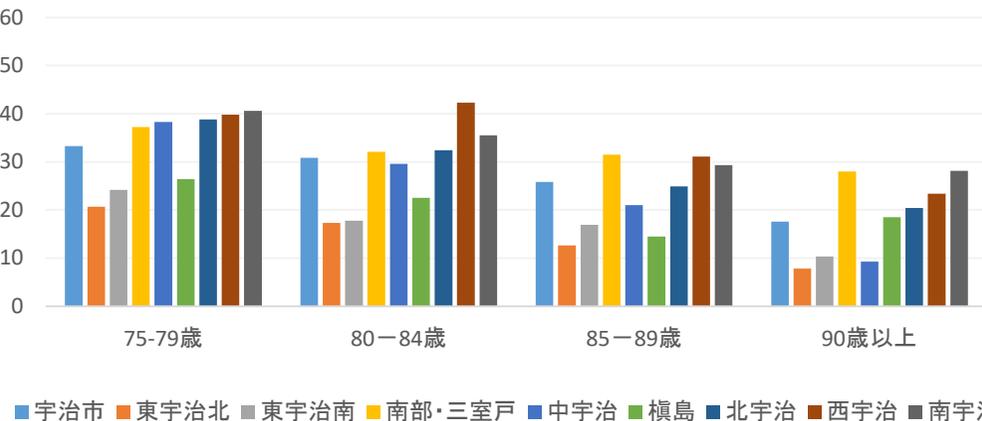
・健康診査結果は、男女ともに『尿酸7.1mg/dl以上』の割合が高く、男性では『eGFR60ml/分1.73m²未満』の割合が、女性では『収縮期血圧130mmHg以上』の割合が市の平均よりも高くなっている。

* 健診の標準的な質問票を元に作成しています。

後期高齢者医療 健康診査 令和3年度

健康診査年齢別受診率(男性) (他の圏域との比較)

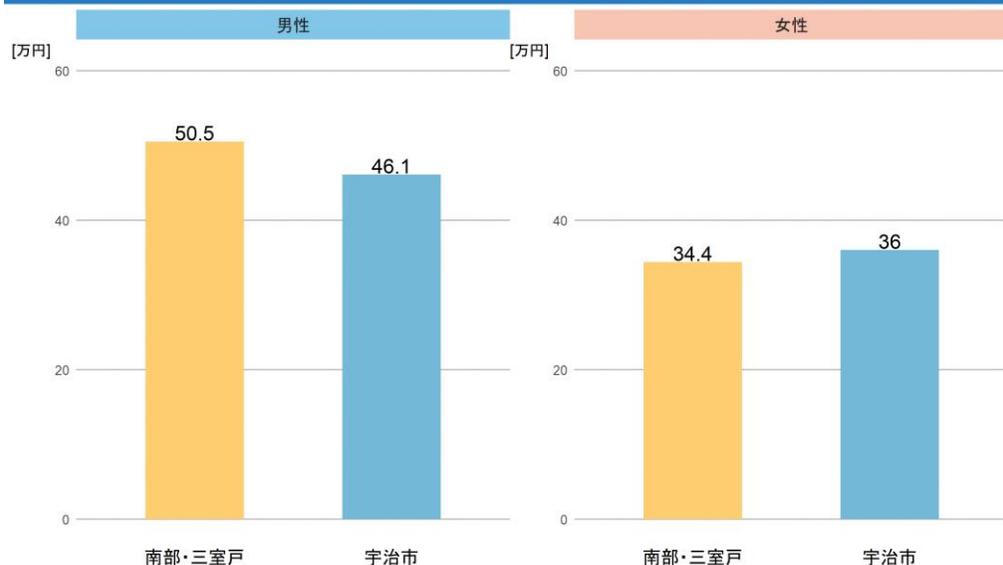
健康診査年齢別受診率(女性) (他の圏域との比較)



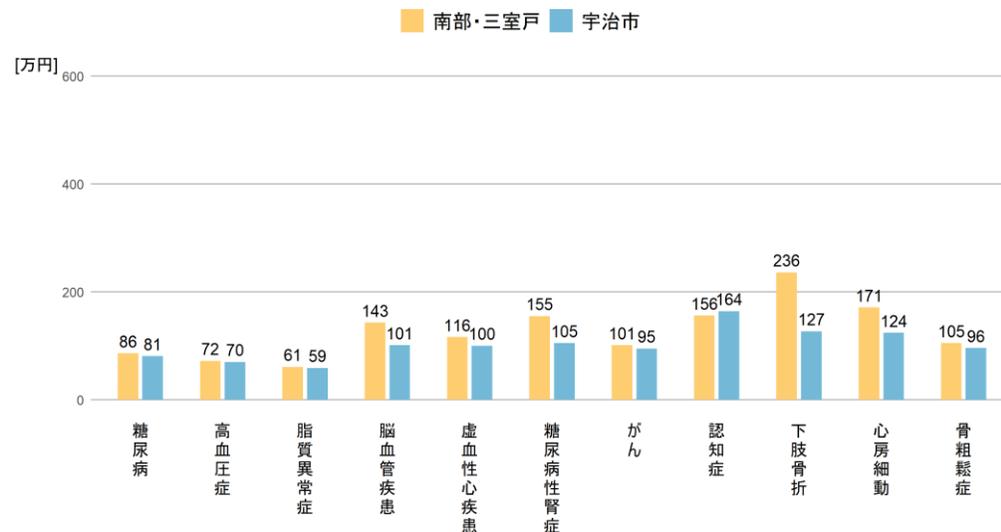
・健康診査年齢別受診率を市内他の圏域と比較すると、どの年代も男女ともに市の平均を上回る割合である。

国民健康保険 医療費データ 令和3年度

1人当たり年間医療費

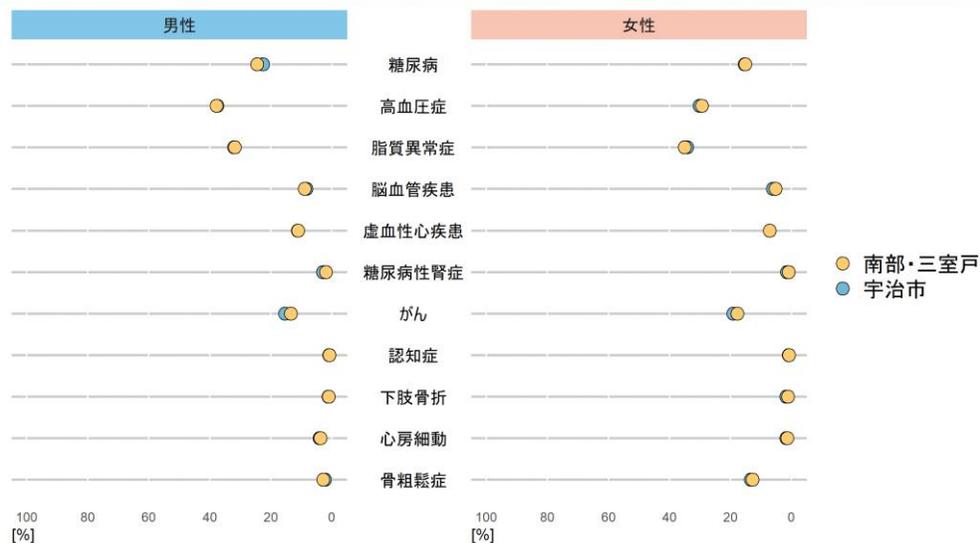


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病率



・国民健康保険の加入者の1人当たり年間医療費は、男性は市の平均を上回り、女性はやや下回っている。

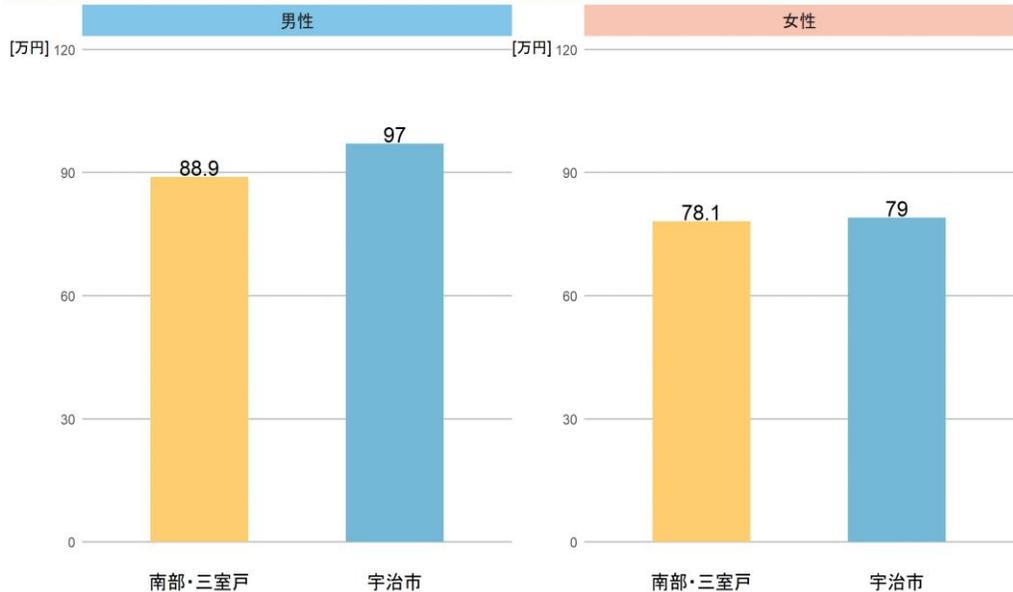
・疾患別の1人当たり年間医療費では、『糖尿病』『高血圧症』『脂質異常症』『脳血管疾患』『虚血性心疾患』『糖尿病性腎症』『がん』『下肢骨折』『心房細動』『骨粗しょう症』と多くの疾患で市の平均を上回っている。

・疾患別の有病率は、男性の『糖尿病』が市の平均を上回っている。

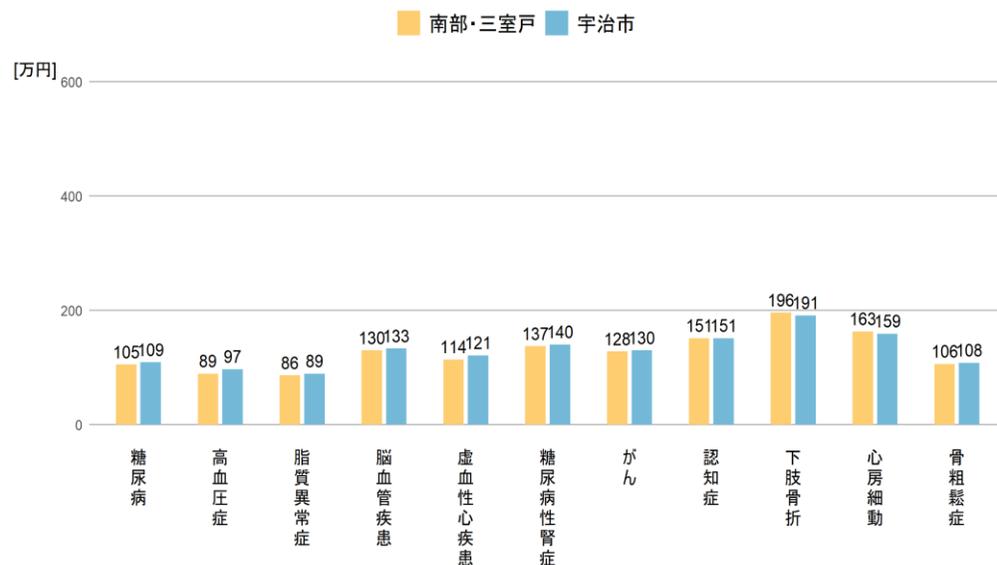
・治療中断率は男女ともいずれの疾患も市の平均を下回っている。

後期高齢者医療 医療費データ 令和3年度

1人当たり年間医療費

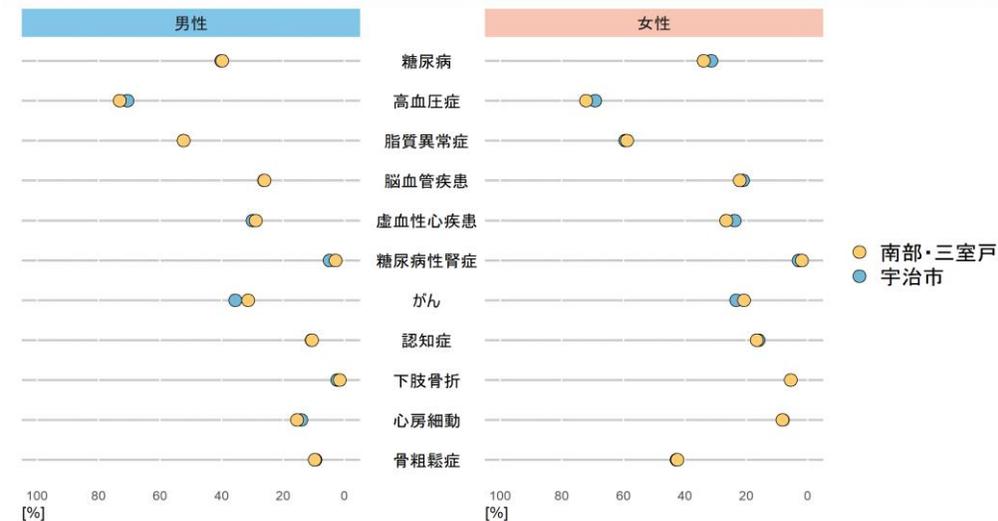


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病率



・後期高齢者医療の1人当たり年間医療費は、男性、女性いずれも市の平均を下回っている。

・疾患別の1人当たり年間医療費では、『下肢骨折』『心房細動』がやや市の平均を上回っている。

・疾患別の有病率は、男女ともに『高血圧症』が高く、さらに男性では『心房細動』が、女性では『糖尿病』『脳血管疾患』『虚血性心疾患』が市の平均を上回っている。

・治療中断率では、男性の『骨粗しょう症』が市の平均を上回っている。